

自治会掲示板 使い方の工夫

ほかの自治会はどんな工夫をしているのでしょうか。



自治会からの声

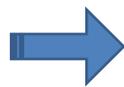
・自治会掲示板に貼っているポスターが、風でよく飛んでしまいます。雨にさらされて傷んだりもするし。何とかならないかしら。

ポスターがはがれてしまうと、せっかく貼った自治会の方は、徒労感でいっぱいですね。また、管理していないように見えると、防犯上の心配も出てきます。

南区内で、さまざまに工夫をしている自治会の事例を紹介します。

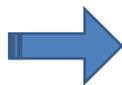
○かんたん・道具いらず ポスターの角を折る

画鋸を支点に破れて飛んでしまうことから、破れない工夫をしています。強度をあげるため、ビニルコートボール紙を画鋸に挟むと、さらに破れにくいそうです。



○クリアケースに入れて、貼る

ポスターが、雨にも風にも強くなります。こちらの自治会では、ポスター1枚にクリアケース1枚。数回は使い回しできるそうで、見た目の良さもキープしています。



○チャック付きクリアケースで掲示



こちらは、チャック付きのクリアケースを貼っています。下向きにして、雨も入らないという工夫です。

ポスターは貼らずに、袋のチャックを開閉して、中身を入れ替えるだけ。交換するのも楽かもしれません。

○掲示板を覆ってしまう①

板そのものに、透明カバーをかけている事例です。ビニールシートを、強力なマグネットで留めて、ピンと張っています。端には、シートを挟むタイプのマグネット。掲示板に、磁石がつくことをうまく利用されています。



○掲示板を覆ってしまう②

①より少し厚手の、デスクマットのようなビニールシートを使っている事例です。上部は固定してありますが、下部はネジ付きフックになっていて、手で回して外すことができます。ポスター貼り替えの際にも、特別な道具は不要だそうです。



自治会からの声

・毎月たくさん届くポスター。貼ったり剥がしたり、作業が負担になっています。簡単にならないかなあ。



みなさん時間のない中で、貼り替え作業に苦労されることも多いと思います。ちょっとした工夫を、参考にしてみてもいいのではないでしょうか。

○画鋲セットを常備

こちらの自治会では掲示板の前面に、画鋲入れを設置しています。また、画鋲を外す用のフォークを提げている箇所もあります。道具を持ち歩く必要がないのは、手間の軽減につながりますね。外れたときの補修も、気づいたそのときにできます。



フォークには
「自治会広報部」
の文字が。

○画鋲を裏側にこっそり設置

掲示板の裏側に、丸いものが付いている??と、思ったら画鋲ケースでした。マグネットシートが箱に付いていて、掲示板に貼れるように工夫をしているんですね。



画鋲ケース



裏側

この自治会さんは、ほかの場所にも画鋲ケースをこっそり設置されています。

今回お示したのは、工夫のほんの一部です。もし、うちの自治会でもこんなことやっている!とか、いいことやっているのを見た!という方は、ぜひコミュニティ課へ情報を提供してください。随時取材させていただきます。